

医療と介護を繋ぐヘルスケアソーシャルネットワーク

「Net4U」について

Q：Net4Uはどういうものですか？

A：Net4Uは、当地域の病院、診療所、訪問看護ステーション、薬局、介護事業所等が患者さん（利用者さん）の情報を共有することができる、地域包括ケアシステムに対応したヘルスケア・ソーシャル・ネットワーキング・サービスです。患者に関わるすべての医療・介護の専門職がフラットに情報を共有し、コミュニケーションを可能とすることで、顔の見える医療と介護の連携をサポートするICTツールです。当地区では、特に在宅医療における活用が多く、その人に関わる専門職が連携に必要な情報のやり取りを可能とし、地域包括ケアの一端を担っています。

《イメージ図》



Q：セキュリティはどのように担保されますか？

A：厚生労働省のガイドラインに準拠したシステムで安全に管理・運用されております。

また、共有はあくまでもその方に関わる関係者間のみとなるため、Net4Uに参加したからといって登録されている全患者さん（利用者さん）の情報が见れるわけではありません。自事業所が関わりを持っている方のみとなります。

Q：利用することでどういうメリットがありますか？

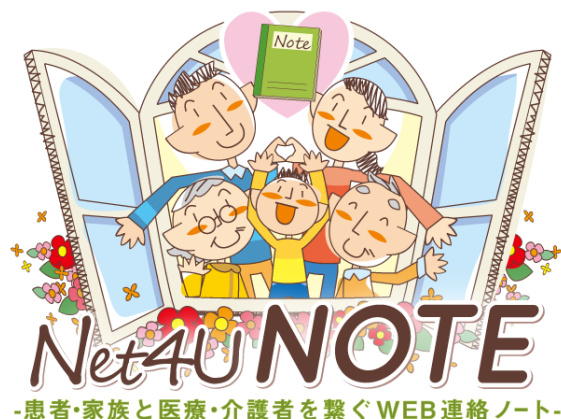
A：例えば、電話だと相手方の都合を見て時間を気にしながら電話したりすることもあります。その時間を気にすることはありません。自分の時間でいつでもどこでも閲覧したり入力したりすることが可能です。

また、医師の診察時の情報や訪問看護師等の書き込んだ情報が見れるため、連携するうえで大変参考になると思います。

Q：どういうもので利用できますか？

A：インターネットにつながるパソコンやタブレット、スマートフォンで利用可能です。ただ、スマートフォンだと画面が小さいので使いづらく感じるかもしれません。また、タブレットやスマートフォンを使用する場合は、別途通信費が必要になります。

患者・家族参加型 見守り機能付き
WEB 連絡ノート「Note4U」について



当地区には、患者さんやそのご家族が情報共有の輪の中に入れる「Note4U」という仕組みもあります。Net4Uとは違い気軽に参加できるものでもあります。他の地域ではヘルパーさんがNote4Uに参加しているところもあり、情報共有に活用しています。

Q：Note4Uはどういうものですか？

A：Net4Uは医療・介護・福祉の従事者が情報共有できる仕組みですが、このNote4Uは、患者さん（利用者さん）やそのご家族が利用できる見守り機能を持った連絡ノートとなっています。

連絡ノートのほかの機能としては、介護記録などの情報を入力し、何か異常があった場合は、その情報からNet4Uに通知し、主治医や訪問看護師がその情報をNet4Uでキャッチできるようになっています。

Q：どういうケースで利用されていますか？

A：特に独居高齢者で家族が遠方にいるケースや、同居しているけれど関係者との連携を密にする必要がある患者さん（利用者さん）のご家族などが利用しています。

敷居が高いと感じる「Net4U」ではなく、このNote4Uにヘルパーさんが参加することで、医療との連携がこれまで以上にスムーズにいき、ヘルパーさん自身の安心感につながるだけでなく、利用者さんやそのご家族の安心感にもつながると感じています。

Q：どういうもので利用できますか？

A：インターネットにつながるパソコンやタブレット、スマートフォンで利用可能です。通信費が別途必要になります。

Net4UとNote4Uの詳細は、「地域医療連携室ほたる」のホームページをご覧ください。
ホームページアドレス <https://www.tsuruoka-hotaru.net/>